

平成27年以降必見 『最も相続税がかかる家の買い方③』を回避する！

【相続診断】

目的：『親の現金がいくらあると相続税がかかるか？』を確認する。

※本シミュレーション結果は概算です。参考としてご活用下さい。(v01)

■土地の相続税評価額	1,848万円	<input checked="" type="checkbox"/> 路線価方式	路線価	7万円/㎡	面積	264㎡	奥行価格補正率	1.00	
			倍率方式	評価倍率	0.00	固定資産税評価額	0万円		
■建物の相続税評価額	220万円	<input checked="" type="checkbox"/> 現在評価			固定資産税評価額	220万円			
			将来評価	再建築価格	0.00万円/㎡	面積	0㎡	経年減点補正率	0.00
■建替価格	2,800万円								
■法定相続人の数	1人								
■住宅資金贈与	1,200万円		住宅資金贈与						

項番	相続発生時の状態 (家の買い方)	小規模宅地 等の特例	親の土地		親の建物		親の現金 死亡保険含		基礎控除	親の現金+ 住宅資金贈与	備考
①	子が新築	無	1,848	+	220	+	1,532	>	3,600	2,732	
②	子が賃貸	有	370	+	220	+	3,010	>	3,600	3,010	
③	子が新築&親が建替	無	1,848	+	1,680	+	72	>	3,600	1,272	
④	子が賃貸&親が建替	有	370	+	1,680	+	1,550	>	3,600	1,550	
⑤	子が自分で建替	有	370	+	0	+	3,230	>	3,600	3,230	
⑥	子が贈与で建替	有	370	+	0	+	3,230	>	3,600	4,430	

【MSG01】「路線価」ボタンをクリックして、都道府県選択後、路線価図から路線価を確認して入力

【診断の効果】 『相続診断』を実施することで相続税を回避し、“新築”の高価格化と高価格の“建替え”受注を強化でき、受注額**25%Up**を実現できる

【診断の機能】 「現金がいくらあると、相続税がかかるか？」を診断できる

診断の計算 \therefore 土地相続税評価額 + 家屋の相続税評価額 + 現金 > 基礎控除